

国際サーカス村通信	VOL.15 NO06	2011年4月18日(月)
		文責 西田 敬一
編集NPO法人国際サーカス村協会	〒376-0303 群馬県みどり市東町座間 41-1	
Tel0277-70-5010 Fax0277-97-3688 mura@circus-mura.net, http://www.circus-mura.net		

●授業再開は4月18日(月)に

東日本震災という自然災害ではなく、人災である福島原発事故によって、授業ができなくなっていたサーカス学校ですが、ナージャ先生が母国ウクライナ・キエフより、意を決して来日してくれることになり、4月18日より授業を始めることになりました。

チェルノブイリ原発事故によって、キエフで生活し、被曝経験されたナージャ先生が来日してくださるのは、とてもありがたいことです。先生の気持ちに伝えるためには、ぼくらは先生の指導のもと、身体づくり、技術の習得に真剣に取り組まなければなりませんし、先生が、サーカス学校の生徒たちをいかに大事に思っておられるか、考えなくてはならないでしょう。もしも、先生と同じ立場だったらどうするか、という問いをサーカス学校の生徒一人ひとりが自分に問いかけてみることも大切だと思います。

ところで、サーカス学校の練習場である沢入サーカス学校では、25メートルプールのどこかが破損したのか、すっかり水がなくなっていました。それ以上、大きな被害は今のところ確認できていません。

●ソルソラのトラス、サーカス学校に



約7メートルの高さのある三本足のトラスで、ブランコ、シフォン、チャイニーズポールなどの華麗なパフォーマンスを見せてくれた“ソルソラ”の智子&ミシェルのお二人。彼等が自分たちの新しい技を作るために、モントリオールへ行くことになり、このトラスを日本に置いていきたいということで、廉価でサーカス学校に譲ってくれることになりました。

以前サーカス学校で作ったトラスは、スイングができるものを設計したため、少人数で設営できないため、あまり利用価値がなく、いささか持て余し気味なのですが、ソルソラのトラスは、サーカス学校の生徒たちで十分設営可能なので、今後、野外での公演で活用していきたいと考えています。

【智子さんからのメール】

群馬の学校へセットを持って行った時は、生徒たちとも楽しい時を過ごしました。彼らなら、あのセットも上手に使ってもらえることと思います。手放すのは、とってもとっても辛かったです。だけど、彼らに引き取られて安心しました。とっても純粋で素晴らしい生徒さん達ですね。



↑ソルソラのミシェルさん(左)と智子さん(右)

●日本とカンボジアの懸け橋

カンボジア、バットアンバン州にある、NGO 教育組織であるファー・ポンルー・セルパク (PPS) と、当協会は、2000 年から交流があり、2009 年の Tini Tino 国際サーカス・フェスティバルの際には、当協会の皆様から、たくさんの寄付をいただきました。

この PPS には、現在アニメーション科というものがああり、PPS のサーカス公演のチラシやポスターの制作、地雷やエイズなどに関するポスターや映像などを制作しています。このアニメーション科の責任者ポイ・チュンリーの働きかけで、東日本大震災の被災者のために募金を集めようと、絵画作品のオークションを4月4日にプノンペンで開催しました。サーカス・アーティストとミュージシャンも参加し、オークションを盛り上げてくれました。オークションには、40人以上のアーティストたちが作品を提供し、総額\$1,465が集まったということです。これは、4月5日に在プノンペン日本大使館を通じ、日本赤十字社に寄付されました。カンボジアの事情を考えると、この\$1,465は非常に大きな金額ですが、何よりも気持ちのこもったものだと感謝以外の言葉が見つかりません。

開催場所を提供してくれたのは、プノンペンのフランス文化センターで、バットアンバンからのアーティストたちの交通費や宿泊費、食事代なども負担してくれました。

オーディションの告知のために、PPS では、新聞各社等に働きかけましたが、カンボジア・デイリーからは、「世界でも富裕国である日本に、今回の地震と津波の被災地へ、カンボジアから義援金を送る必要性はまったくないし、救済は日本政府がするべきものである。しかも、日本の現政府に信用をおけないということもあり、義援金が被災者に届くかどうかも疑わしい。これらの理由から我々は今回のオークションを掲載いたしません」という回答がきたそうです。これはこれで、ひとつの日本の見かただと思いますので、受け止めなくてはなりません、今回のこのオークションは、アーティストたちが声をあげてくれたことが大事なことであり、政治とアートを混同すべきではないというのが、私と PPS 責任者の意見で、この新聞社にはあえて何の回答もしませんでした。PPS では、恐らくは、国際サーカス村協会との、これまでの交流があったからこそ、今回のオークションに至り、それは、困ったときは助け合おうという人と人とのつながりがあるということに他なりません。懸け橋は、人と人とのつながりで作られるものであり、それは政治や政策などの津波では決して壊されることなどないのです。(大野洋子)

※PPS のサイトにオークションの記事が掲載されています。

<http://www.phareps.org/>



Help Japan

40 Cambodian
visual artists are offering
40 artworks for auction.

Art auction and circus show

Monday 4th April. 8.00 PM
FCC Phnom Penh

363 Sisowath Quay

Phare Ponleu Selpak

FCC

サーカス学校パフォーマンス情報

★4月29日(金・祝) 神宮前小学校インターナショナルスクール公演『サーカスはリヤカーに乗って』

★4月29日(金・祝)～5月5日(木)※5月4日を除く

川場田園プラザ(群馬県川場村)



★5月4日(水) マーケットプレイスヤオコー桐生相生店 [大道芸]

★5月4日(水) 東日本大震災復興支援 ぐんまふれあいフェスティバル in まえばし
前橋公園・みどりの散策広場(旧・競輪場跡地) [ステージショー&大道芸]

★7月7日(木) 渋川西小学校公演『サーカスはリヤカーに乗って』

★7月24日(日)～8月31日(水) 水上温泉ホテル聚楽 [2名によるステージ公演]

最新サーカス公演情報

★木下大サーカス

●広島公演 2011年4月29日(金・祝)～2011年7月19日(火)

休演日;毎週木曜日と5/11(水)、6/15(水)。但し5/5(木)は開演。

会場;広島市西区商工センター特設会場

電話; 広島公演事務局 082-296-0018(4/25まで)/082-279-0270(4/25より)

★ポップサーカス

地震発生に伴い、未だ続く余震や原発問題などを考慮し、お客様の安全を優先させる為「つくば公演」に続き「郡山公演」の中止も決定いたしました。ご不明な点がございましたら各公演事務局へお問い合わせ下さい。(公式サイトより)

●つくば公演事務局;029-860-8800 ●郡山公演事務局;024-991-5509

★ワンダー空中サーカス

野外民族博物館リトルワールドにて、ロシア、ウクライナ、ベラルーシから来日したアーティストによる空中サーカス公演中！息をのむスリルと目をみはる美しさがあなたを愉快で幻想的な世界へと誘います。空中技の競演が彩る至極のエンターテイメントをぜひお楽しみください。

※入館料のみでご覧いただけます。

●2011年3月19日(土)～2011年6月26日(日)

休演日;毎週火曜日。但し5/3(祝)は公演あり、5/9(月)は休演。

会場;野外民族博物館リトルワールド(愛知県犬山市)野外ホール

電話; リトルワールド 0568-62-5611



★かえってきた！桃太郎 ロシアン・イリュージョン

昨年、驚きのマジックを披露したあの桃太郎が帰ってきた！さらにパワーアップした、びっくり&感動のイリュージョンをお楽しみください！また、4/24(日)、5/15(日)、5/29(日)、6/12(日)のショー後には、桃太郎役のトウイチーによるマジック教室も開催します。

※観覧無料、入園料のみでご覧いただけます。

●2011年3月19日(土)～2011年6月19日(日)

平日公演 オープンステージ 11:30/13:30

土日祝公演 園内パレード 11:00/14:00

オープンステージ 11:30/14:30

休演日；毎週水曜日。但し 5/4(水・祝)は公演あり、5/10(火)は休演。

会場；日本モンキーパーク(愛知県犬山市)オープンステージ(公演)または園内(パレード)

電話；日本モンキーパーク 0568-61-0870



★シルク・ド・ソレイユ『KOOZA』(クーザ)

●東京追加公演 2011年4月15日(金)～2011年5月8日(日)

●東京最終追加公演 2011年5月21日(土)～2011年7月18日(月・祝)

会場；原宿ビッグトップ(国立代々木競技場オリンピックプラザ)

電話；インフォメーションデスク 0570-04-8880(10:00～18:00)

休演日は週によって異なります。詳しくは専用HPをご確認いただくか、下記電話番号までお問い合わせください。

★シアターレストラン『ルナ・レガーロ』～月からの贈り物～

一流シェフによる“月”をイメージした限定料理、世界最高峰のパフォーマンスと、

映像が織り成す新しいエンタテインメントの世界。

●名古屋公演 2011年2月18日(金)～2011年5月8日(日)

日によって休演日と開演時間が異なりますので、詳しくはインフォメーションデスクにお問い合わせいただく

か、公式HPをご覧ください。会場；ナゴヤドーム北特設会場

電話；ルナ・レガーロ名古屋公演事務局 052-939-0611

その他公演情報

★第3回高円寺びっくり大道芸 2011

■大道芸人たちといっしょに、日本中に笑顔と希望を取り戻そう！今年の第3回公演時びっくり大道芸は、東日本復興支援を目的とし、「みんなであつなろう！」を合言葉に出演者、スタッフが一丸となって義捐金募金活動等を行います。杉並区を通して区が災害時相互援助協定を締結している「福島県南相馬市」及び、「日本赤十字社東京都杉並地区」に義捐

金を送ります。 ■2011年4月30日(土)、5月1日(日)

■会場；高円寺の10商店街、座・高円寺、高円寺北公園、高円寺中央公園

■主催；高円寺びっくり大道芸実行委員会 ■お問い合わせ；03-3223-7500

★浅草 Performer ショウケース

■日本のエンターテインメント発生の地 浅草で、才能豊かなパフォーマーたちと出会ってください。

・vol.1 2011年4月21日(木)19:30 サンキュー手塚ミーティング

・vol.2 2011年5月25日(水)19:30 Diane's Rakugo

・vol.3 2011年6月16日(木)19:30 MIKUMO NIGHT

・vol.4 2011年7月28日(木)19:30 コージ・コーヨー・mami カノー

■会場；アミューズミュージアム(浅草) ■予約；03-5806-1181

★第4回テルミン演奏会～旅への誘い～

■テルミンは1919年に作られた、現存する最古の電子楽器。楽器に触れずに演奏する、不思議な楽器。そんなテルミンで二胡の曲を演奏しています。旅の思い出話と共に、演奏をお楽しみください。

■演奏;松田充博 ■2011年5月1日(日)18:00 ■会場;阿佐ヶ谷 ヴィオロン ■電話;03-3336-6414

★しみずみなど大道芸2011 前夜祭 『芸・夢一夜』

■5月3～5日に開催する『しみずみなど大道芸2011』の前夜祭イベントを、本年初開催いたします！これでもか、という位の豪華パフォーマー共演による夢の一夜をお届けします。山本光洋、ダメじゃん小出、三雲いおり、サンキュー手塚ほかまだまだたくさん登場！一夜限りのシアター、お見逃しなく！

■2011年5月2日(日)19:00 ■会場;SOUND SHOWER ark (エスパルスドリームプラザ内)

■主催;054-354-3360

★シアタークラウンフェスティバル in 東京 2011

■大道芸やイベントで出会うクラウンではなく、劇場の舞台空間で観るクラウンのフェスティバル

■2011年5月14日(土)13:00/16:30、15日(日)15:00 ■会場;全労災ホール/スペース・ゼロ

■チケット取扱;蒼い企画 042-367-3995

★横浜にぎわい座五月興行のげシャレ公演 ダメじゃん小出の黒く塗れ！ Vol.14

■社会派ギャグエンターテイメント 黒い笑いのコメディライブ！

にぎわい座地下空間で今宵もひそかにまっすぐ、傍若無人ライブ。

■2011年5月26日(木)19:00 ■会場;横浜にぎわい座 ■電話;横浜にぎわい座 045-231-2515

★さくっとパントマイムフェスティバル 2011

■総勢36組のマイムアーティスト達が銀座に集合！13日間に渡るシアターパントマイムのアラカルト♪

■2011年6月14日(火)～26日(日) ■2011年3月1日(火)チケット発売開始

■会場;MAKOTO シアター銀座 ■予約;080-3345-4028



★Kaja ソロ第三回公演 3DRadio Sirkus

■Kaja とは、1990年クラウンカレッジ卒業。クラウン、マイム、ジャグリングなどを学ぶ。アイルランド、ノルウェー、2つの国でサーカスクラウンとし活動。帰国後はトレードマークの矢印を使い、ジャグリング、マイムマジックを駆使しながらのユニークなパフォーマンスで活動中。■10年ぶり、3回目となる今回のソロ公演では、原点に戻り、自分の中のクラウンを見つめ直ために企画しました。少しでもクラウンを感じていただければ幸いです。

■2011年6月22日(水)19:30、23日(木)19:30 ■会場;中野 planB

■予約 mail ; kaja@y7.dion.ne.jp Fax ; 045-434-8615

★Clown Camp KISO2011 「クラウンの学びと集いの場」

■「クラウンについての情報を得る」、「クラウンを学ぶ」、「クラウンになってみる」、「他のクラウンと交流する」を柱に3泊4日の集中プログラムを進めます。いままで、あるいは現在、どこでどんな活動をされていても参加ができます。クラウンキャンプ木曾2011は、広く多くのクラウンの交流の場です。

日本でのクラウンキャンプの歴史を作るのは、参加者ひとりひとり、そう、あなたです。

■主催;クラウン劇団 OPEN SESAME ■2011年6月30日(木)～7月3日(日) ■会場;木曾文化公園 文化ホール

■お問い合わせ・お申込み 電話・Fax 03-3762-1535 詳細はウェブをご覧ください。http://clowncamp.net/

●Le Carré Curieux “Cirque Vivant!”

サーカス・カルテット カレ・キュリユー

『シルク・ヴィヴァン!』

2007の東京国際フル祭で初来日。高い技術と斬新な演出で高い評価を得た、ベルギーの、カレ・キュリユーを、4名のフル編成で2012年2月に招聘します。

『シルク・ヴィヴァン!』は、ジャグリング・ボールやディアボロ、チャイニーズポール、空中シフォンなどの、おなじみのサーカス芸を、激しく解体し、思いもかけない遊び心たっぷりのアイデアで構築しなおし、新たなサーカスの境地を切り拓いた作品です。

音楽は、すべてオリジナル。耳にしたとたんに景色が生み出されるような音楽を、身体にしみこませる一方で、沈黙をも上手く演出に取り入れ、沈黙から生まれる身体の声が、彼ら自身に、サーカスの道具に、そして観客に語りかけます。

クールでコミカルな『シルク・ヴィヴァン!』は、すべての年代の方に、楽しんでいただける作品です。



- ◇ 公演日程1：2012年 2月2日（木）～5日（日）
 - 2月2日（木）7時半開演（7時開場）
 - 2月3日（金）7時半開演（7時開場）
 - 2月4日（土）3時開演（2時半開場）
 - 2月5日（日）3時開演（2時半開場）
- ◇ 会場1：あうるスポット〔豊島区立舞台芸術交流センター〕
- ◇ 公演日程2：2012年2月11日（土）15時開演（14時半開場）
- ◇ 会場2：富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

安定や退屈は望まず、人間の狂気や巧妙さに笑いを投げかけ、人生の喜びを尊ぶ。
変わった物に、奇妙な身体。言葉はいらない。
失敗してもいい。サーカスの旅と一緒に出よう。
生きたサーカスの、サーカス・ユートピアを目指して。 ～Carre Curieux～